

都心から1時間のマリーナリゾート【リビエラ逗子マリーナ】『マリブホテル』に旅して叶える、自分たちらしい結婚のかたち「ふたり婚」を本日より受付開始します。

～全室スイート富士山・オーシャンビューのスモールラグジュアリーホテルに宿泊して叶えるリゾートウェディング～

このたび、株式会社リビエラ(グループ本社：東京都港区 代表取締役社長 小林昭雄、以下リビエラ)は、古都・鎌倉から10分、リビエラ逗子マリーナ(神奈川県逗子市小坪5丁目-23-16)に2020年3月26日に開業した全室スイート、富士山・オーシャンビューのスモールラグジュアリーホテル『MALIBU HOTEL(以下マリブホテル)』に旅しながらリゾートウェディングを叶える、自分たちらしい結婚のかたち「ふたり婚」のご予約を6月15日(月)より開始いたします。新型コロナウイルス感染の影響で海外ウェディングを諦めた方、ご自分たちのペースでご結婚をお考えの方を応援いたします。

(コンセプト動画：<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/wedding/>)



● マリブホテル「ふたり婚」～旅して叶える～ 概要

● <商品名>

マリブホテル「ふたり婚」～旅して叶える～

(<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/wedding/>)

<価 格>

2名/219,000円～(税・サービス料別)

<内 容>

宿泊(1泊2日)/チャペル内セレモニー/マリブファーム特別ディナー/乾杯酒/朝食

<場 所>

MALIBU HOTEL(マリブホテル)

(<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/>)

<住 所>

神奈川県逗子市小坪5-23-16 リビエラ逗子マリーナ内

<問合せ>

0467-23-0077または、
malibuinfo@riviera.co.jpへお問い合わせください。

■「マリブホテル「ふたり婚」～旅して叶える～」



「自分たちらしい結婚のかたち」をコンセプトに、都心から1時間の非日常空間で、かけがえない大切な方と叶えるマリブホテルのプライベートウェディング。挙式、ディナーはもちろんのこと、スイートルームで過ごす時間はすべて、フルオーダーメイドで、おふたりらしくプロデュースいたします。

(コンセプト動画：<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/wedding/>)

<特徴>

①都心から1時間、ふたりきりで叶えられる滞在型リゾートウェディングの実現



②マリブホテルは全室スイート、富士山・オーシャンビューの客室



ザマリブスイート 客室93㎡



ザマリブスイート バルコニー51㎡

③L.A.発日本初上陸レストラン「マリブファーム」での会食



マリブファーム 外観



マリブファーム 内観

④1回のオンライン打ち合わせでウェディングをコーディネート



⑤全てのアイテムが持ち込み可能（ご希望のアイテムをマリブホテルにて手配可能）



【オプション一覧】

客室アップグレード	ご家族・ご友人用客室
料理（和食・イタリアン）	ドリンク（フリーフロー）
ウェディングケーキ	衣裳
クレイド スパイン マリブホテル	プライベートクルージング

プライベートヨガ	フィッシング
テニス	動画・前撮り撮影

⑥滞在型ウェディングだからこそ充実したアクティビティを提案

(下記以外にご希望が御座います際には、お気軽にお問い合わせください)

(プライベートクルージング／プライベートヨガ／フィッシング／テニス／)



プライベートクルージング



プライベートヨガ

⑦和食・イタリアン・サザンカリフォルニアキューズなど「食」のバリエーションが豊富



日本食



サザンカリフォルニアキューズ

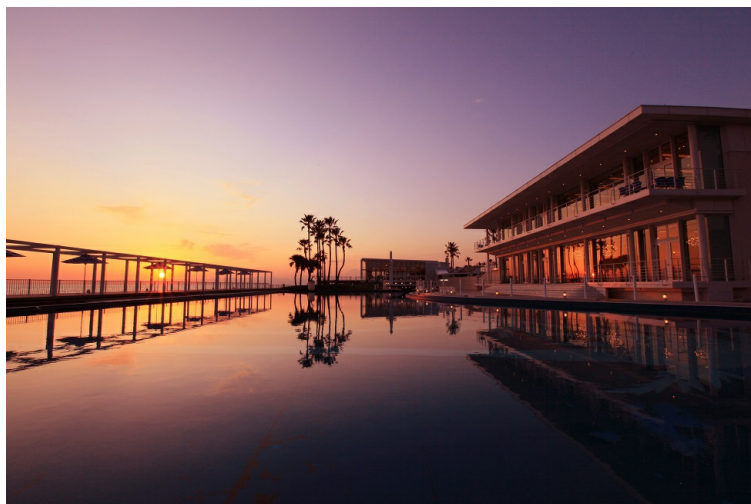


イタリアン

⑧アメリカの5つ星ホテルのスパでも施術されている「クレイド スパ」の提案



⑨5万坪の敷地を有するリビエラ逗子マリーナのロケーションを活用したフォトウェディングを提案



■『マリブホテル』について

全11室が50㎡以上のオールスイートの客室は、全室から海を望む富士山ビューです。ロサンゼルスインテリアデザイントップ20に選ばれる『ALEXANDER DESIGN（アレキサンダーデザイン）』のインテリア監修により、客室ごとに異なる眺望とスタイルの違う上質な空間では、「何もしない贅沢な時間」をお過ごしいただけます。愛犬と宿泊可能なドッグフレンドリールームや、お部屋に併設したガーデンテラスやバルコニーでもお召し上がりいただけるルームサービスでは、マリブファームのお料理の他、宿泊者のみ日本料理のメニューもお召し上がりいただけ、自由度の高いリゾートステイを叶えます。

- マリブホテルについて

<名称>

MALIBU HOTEL（マリブホテル）

(<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/>)

<住所>

神奈川県逗子市小坪5-23-16 リビエラ逗子マリーナ内

<開業>

2020年3月26日（木）

<客室>

全11室（50㎡～93㎡）／全室ツイン／

全室ガーデンテラスまたはバルコニー付（7㎡～51㎡）

<宿泊>

¥90,000～

<施設>

レストラン3店舗／バー2店舗／スパ／パーティ会場

<交通>

J R 鎌倉駅よりバス10分／J R 逗子駅よりバス10分

<お問い合わせ>

0467-23-0077

■『マリブホテル』レストラン&バーについて

「リストランテAO 逗子マリーナ」

リストランテAO 逗子マリーナは、マリブホテルのシグネチャーレストランとして、富士山と江ノ島を臨む全席オーシャンビューを備え、「季節を味わう」がコンセプトのモダンイタリアンレストランです。イタリアのミシュラン星付きレストランで修業を積んだ新進気鋭のシェフ小川圭祐（オガワケイスケ）は、相模湾で水揚げされた魚介類をはじめ、循環型有機農法を用い、リビエラ逗子マリーナ内菜園で栽培する有機野菜や鎌倉野菜、葉山牛など、地産地消にこだわった料理をお届けします。



「マリブファーム逗子マリーナ」

“FRESH,ORGANIC,LOCAL” をコンセプトに、海外セレブにも大人気のレストランがリビエラ逗子マリーナに日本初上陸しました。オーナーシェフのヘレン・ヘンダーソンさんが提供する料理は、厳選した素材の美味しさが際立ち身体にも優しいと評判で、アメリカに展開する6店舗では長蛇の列が出来るほどです。

『マリブファーム 逗子マリーナ』では、現地のレシピを軸に、地元鎌倉の新鮮野菜や相模湾の魚介類を使用した、日本限定メニューも登場。現地でも人気の「ブラータチーズとフレッシュフルーツのサラダ」や、日本限定レシピ「クラムチャウダー マリブファームスタイル」など、朝食、ランチ、ディナーと様々なお時間でお楽しみいただけます。レストラン空間は、55席の店内、ダイニングバー、カフェの他、マリーナの海から繋がるような大きな水盤が広がる75席のテラスには、三方を水に包まれたウォーターテラス席や、暖炉を囲むファイヤーテラス席などシチュエーションに応じてお使いいただけます。



■「リビエラ逗子マリーナ」について

日本有数のマリーナとして1971年に誕生した敷地面積5万坪の『リビエラ逗子マリーナ』は、ヨットハーバー、レストラン(3店舗)、バー(2店舗)、パンケット(5会場)、マンション(9棟1,200室)、チャペル、テニスコート(4面)等の施設を有する、リビエラグループが神奈川県逗子市で展開するマリーナリゾートです。都心から約50分の近距離にあり、湘南の海に囲まれ大海原の向こうに富士山を望む抜群のロケーションを備え、ロケ地としても有名です。全11室のスモールラグジュアリーホテル『マリブホテル』と、日本初上陸となるレストラン『マリブファーム』が新たに加わり、滞在型マリーナリゾートへ生まれ変わりました。2006年から「リビエラ未来創りプロジェクト」の一環として、「エコロジータウン逗子マリーナ」を掲げて街づくりに取り組み、国連の持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

■株式会社リビエラについて

株式会社リビエラは1950年、前身となる「白雲閣」の開業以来、日本ならではの細やかな心遣いを大切に、積み重ねてきた伝統と格式を守りながら、東京都池袋、神奈川県逗子、三浦の3拠点において、ブライダル、レストラン・カフェ、MICE・宴会等、飲食事業を営んでいます。現在「リビエラ東京(池袋)」「リビエラ逗子マリーナ(逗子)」「リビエラシーボニアマリーナ(三浦)」を展開しています。また湘南ビーチFMとタイアップのジャズライブ、地元店舗とタイアップしたマルシェなど各種イベントを企画・運営しています。リビエラ逗子マリーナ(神奈川県逗子市)においては、全11室のスモールラグジュアリーホテル「マリブホテル」および、日本初上陸となるレストラン「マリブファーム」を開業し、開業を機に滞在型マリーナリゾートへ生まれ変わります。事業展開と同時に、「リビエラ未来創りプロジェクト」を通し、国連の持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000059.000049154.html>

リビエラグループのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrpl/company_id/49154

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社リビエラ 広報担当：依田・河西

電話：03-5474-8120 メールアドレス：pr@riviera.co.jp FAX：03-5474-8121